

第346号 2014年 1月 16日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学資料館企画展示 開催のお知らせ

弘前大学資料館では、「弘前大学発の被ばく医療への取組 ―震災前からこれまで―」と題した企画展示を開催します。東日本大震災による福島原発事故の発生前から緊急被ばく事故を想定し、学内の体制の整備を進めていた弘前大学の「被ばく医療の取組み」の紹介と、併せて、今なお約2万2千人の全町民が福島県内外各地での避難生活を余儀なくされている福島県浪江町への支援活動について紹介いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年1月20日（月）～2月21日（金）
10:00～16:00（土・日・祝・休日は休館）
2. 場 所： 弘前大学資料館 企画展示室
3. テーマ： 「弘前大学発の被ばく医療への取組
―震災前からこれまで―」

問い合わせ先： 弘前大学被ばく医療総合研究所
TEL：0172-39-5504
E-mail: jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学資料館
TEL：0172-39-3432
E-mail: jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp



機器分析センターセミナー開催のお知らせ

1. 日 時： 2014年1月24日（金）14:00～15:30
2. 会 場： 弘前大学農学生命科学部会議室（コラボ弘大8階）
3. 対 象： 本学学生及び教員（学部・研究科は問いません）
※事前申込は不要です。
4. 演 題： （1）「飛行時間型質量分析計の基礎と最新技術動向」
（2）農作物のメタボローム解析
5. 講演者： （1）日本ウォーターズ株式会社 アプリケーションスペシャリスト 川瀬 泰司
（2）山形大学農学部食料生命環境学科 及川 彰 准教授

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部 坂元 君年
TEL：0172-39-3893

「大学院理工学研究科博士後期課程修了学生の博士論文公聴会」開催のお知らせ

1. 日 時： 2014年2月6日（木） 12：40～14：10
2. 場 所： 弘前大学工学部1号館4階 第8番講義室
3. 対 象： 本学教職員、学生など
※事前申込不要です。
4. 発表者： 弘前大学大学院理工学研究科 安全システム工学専攻3年 北村 政嗣
5. 博士論文題目： 身体装着型慣性センサによるスポーツ動作計測に関する研究
(A study on motion capture system of various sports using body-mounted inertial sensors)
6. 博士論文概要：
ヒトの動作を計測する技術は、医療やスポーツ分野などで重要である。現在、光学式動作解析装置が一般的であるが、利用に際し様々な問題が存在している。一方、装着型の慣性センサによる動作計測は、どこでも測定できるなどの利点を持つため実用化が期待されているが、3次元移動経路の推定は困難であった。本研究では、身体装着型慣性センサによる3次元動作計測を実現するため、高速動作に対応する無線慣性センサを開発し、投球時の上肢と、ジャンプ時の下肢の動作計測法を提案する。開発したセンサシステムと、動作の連続性を考慮した誤差除去法を適用することにより、上下肢の姿勢および移動経路の3次元推定が可能であることが確認された。

問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科 佐川 貢一
TEL：0172-39-3691
E-mail: sagawa@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学農学生命科学部分子生命科学科最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部分子生命科学科では、今年度をもって退職される石黒 誠一教授 及び 菊池 英明教授による最終講義を下記の要項で開催致しますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2014年2月21日（金） 14：00～16：00
2. 場 所： 弘前大学農学生命科学部4階 402講義室
3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも参加可能
※事前申込不要です。懇親会は申込必要です（下記参照）。
4. プログラム：
 - ・ 石黒 誠一 教授
「（演題未定）」
 - ・ 菊池 英明 教授
「タイトジャンクションの崩壊とその検出システムの開発」

※なお、同日17：00からコラボレーションセンター8階大会議室において、懇親会を行います（会費：一般3,000円、学生1,000円）。
懇親会に御参加いただける方は、2月7日（金）までに下記問合せ先に御連絡いただければ幸いです。

問い合わせ先： 弘前大学大学院農学生命科学部分子生命科学科 大町 鉄雄
TEL：0172-39-3774
E-mail: tohmachi@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学農学生命科学部園芸農学科最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部園芸農学科では、今年度をもって退職される園芸農学科 神田 健策教授（企画担当理事・副学長）の最終講義を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2014年2月22日（土）14：30～16：30

2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも参加可能
※事前申込不要です。懇親会は申込必要です（下記参照）。

4. 演 題： 『わが大学人生に悔いなしー弘前大学30年を振り返って、未来へー』

※1）なお、最終講義に先立って神田先生から聴衆の皆様へ先生の大好きな楽曲のプレゼントがあります。

※2）また、当日17：00から、弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホールにて祝賀会を行いますのでご出席を希望される方は、2月14日（金）まで下記の申込先へご連絡くださいようお願いします。

（会費：一般5,000円、学生3,000円）

《定年退職記念本『新自由主義下の地域・農業・農協』（筑波書房、2014年2月）付き》

申込み・問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部園芸農学科 石塚 哉史
TEL・FAX：0172-39-3827
E-mail: s-ishi@cc.hirosaki-u.ac.jp

機器分析センターセミナー開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時： 2014年1月17日（金）10：30～11：30

2. 場 所： 弘前大学農学生命科学部 203講義室

3. 対 象： 本学学生及び教員（学部・研究科は問いません）
※事前申込は不要です。

4. 演 題： 「自然免疫応答としてのオートファジーと疾患制御」

5. 講演者： 東北大学大学院薬学研究科 矢野 環 准教授

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部 牛田 千里
TEL：0172-39-3592

平成25年度後期 弘前大学人文社会科学研究科大学院FD公開発表会
開催のお知らせ(再掲)

1. 日 時： 2014年1月29日(水) 14:30~16:30
2. 場 所： 弘前大学人文学部 4階 多目的ホール
3. 対 象： 研究発表内容に興味のある方、人文社会科学研究科に
興味のある方等
(事前申込は不要です。)
4. 内 容： 人文社会科学研究科の大学院生の研究発表
5. プログラム：

ー発表者と発表題目ー

柴田 瑛美(文化科学専攻1年)
『ルーマニア語の2つの対格表示について』

中山 博之(文化科学専攻1年)
『ジェイムズ・ジョイスの音楽性』

陳 亞琳(チン アリン)(応用社会科学専攻1年)
『コモディティ化が進む中で商品価値を高めるマーケティング戦略』

※ 入場無料です。

問い合わせ先：弘前大学人文学部 総務グループ教務担当
TEL: 0172-39-3941
E-mail: jm3941@cc.hirosaki-u.ac.jp

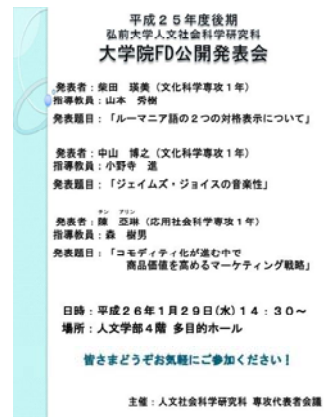
学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

人文学部柑本英雄ゼミブックレット編集委員会 編「弘大ブックレットNo. 11 津軽から発信！
母国を離れプロフェッションに生きる 国際コーディネーター編」(A5判、138頁、定価840円：税込)
を出版しました。

～紹介文～

本書では、日本、カナダ、イタリア、スペインを舞台に活躍する4人の
方々の「国際コーディネーターとしてのキャリア形成」を取り上げる。そ
れぞれが、20代で、暖かい家、笑いあえる友人との会話、慣れ親しんだ
地元の味といった「あずましい箱(心地よい場所)」から離れ、異なる言
語や価値観、さまざまな困難を経験していく。外の世界へ飛び出すこと
で、若いうちにすべきことを自覚し、好きなものへのひたむきさを研ぎ
澄まし、失敗した自分にどう向き合うかを考え、他人に対する優しさを知
っていく。大学間協定、海洋学術連携、文化交流、言語通訳といった4人
の専門家の語りからにじむ、読者への温かいエールをぜひ受け取ってほし



い。居心地のよい場所の外側に広がる「豊かな人生の風景」こそ、掛け替えのない「可能性」という宝物なのだ。弘前大学人文学部国際協力論ゼミ現役学生によるブックレット出版『津軽から発信!』シリーズの3作目、完結編。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
TEL：0172-39-3168
FAX：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

*第30号より、情報誌の名称が「JANU」から「国立大学」へリニューアルしました。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線：3029